

救風葛根湯内服液 S (漢方製剤)

服用に際しては、この説明文を必ずお読みください。
必要なときに読めるように、大切に保管してください。

⚠ 使用上の注意

☒ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

短期間の服用にとどめ、連用しないでください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください (1) 医師の治療を受けている人 (2) 妊婦または妊娠していると思われる人 (3) 体の虚弱な人 (体力の衰えている人、体の弱い人) (4) 胃腸の弱い人 (5) 発汗傾向の著しい人 (6) 高齢者 (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみなどを起こしたことがある人 (8) 次の症状のある人：むくみ、排尿困難 (9) 次の診断を受けた人：高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸 (皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振などがあらわれる。
多形紅斑	皮膚が広い範囲で赤くなる、水疱が皮膚の赤い部分にあらわれる、高熱、のどの痛みなどが持続したり、急激に悪化する。

3. 5 ~ 6 回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

第2類医薬品

30mL×3本入

効能・効果

かぜの初期の諸症状 (発熱、さむけ、頭痛、肩・首筋のこわばり、鼻づまり、鼻水、のどの痛み)

用法・用量

成人 (15 才以上) 1 回 1 本、1 日 3 回食間によく振ってから服用してください。

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 本品は 1 回に 1 本を飲みきり、分割服用はしないでください。

成分・分量 1 日量 90mL (30mL×3 本) 中

葛根湯エキス 4,340mg

カッコン 8.0g、マオウ 4.0g、タイソウ 4.0g、ケイヒ 3.0g、シャクヤク 3.0g、カンゾウ 2.0g、シヨウキョウ 1.0g

添加物：白糖、D-ソルビトール、ハチミツ、安息香酸 Na、バラベン、ステアリン酸ポリオキシシル、香料

保管および取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 表示の期限内に服用してください。
- (5) 配合成分により、沈殿を生じます。よく振って服用してください。
- (6) 生産成分による沈殿物が瓶口に付着します。ので、瓶を横にして保管しないでください。

お問合わせは
常盤薬品工業株式会社
お客様相談室 0120-875-710 まで
受付時間 9:00 ~ 17:00 (土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度 0120-149-931

1,350円(税別)

20260825

発売元

常盤薬品工業株式会社

神戸市中央区港島中町6-13-1

NOEVIR GROUP

使用期限

製造販売元

滋賀県製薬株式会社

滋賀県甲賀市甲賀町滝879

製造番号

